

第16回

- 講演者: 村川 秀樹 氏 (九州大学)
 - 題目: 細胞接着の数理: 実験, モデリング, 解析, 応用
 - 日時: 平成28年11月18日 (金) 16:30 - 17:30

細胞同士、または細胞と細胞外基質が接着する現象は細胞接着と呼ばれる。また、生体内で各細胞がその機能を発揮するために適切な場所に移動し、適切な構造を形成する現象は細胞選別と呼ばれている。これらの現象は、個体発生時の臓器形成や、成体の組織細胞における機能協調、組織の再構築に関わる非常に重要な現象として、細胞生物学や発生生物学などの分野において活発に研究がおこなわれている。その一方で、数理的観点からの研究は十分になされているとは言い難い。

本講演では細胞接着 細胞選別現象に関する実験結果の紹介、それらの現象を記述するモデルの導出、その基礎的な解析、更に現実問題への応用についての報告を行う。



.lg-outer.lg-pull-caption-up.lg-thumb-open .lg-sub-html {bottom:80px;}

5 images

From:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/> - (旧)理工学部 数学科

Permanent link:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/seminar/2016/016>

Last update: **2017/11/18 22:29**

